

千代田区キャンパスコンソ 中長期計画（2019年7月26日策定）の進捗・評価

	事業	数値目標（評価指標）等	実施・進捗状況	評価
目標Ⅰ 各大学間の連携の推進				
課題① 教育の質の保証・向上（授業内容等の改善）	共同FD（ファカルティ・ディベロプメント）	年延べ30名以上の参加 2018（平成30）年度開始	「Oxford EMI Course 千代田区キャンパスコンソ」（2019年8月）、「法政大学第20回FDワークショップ（コンソ共催）」（2019年9月）を開催し、教員18名が参加した。	年度末までに数値目標を達成できるよう取組んでいる。
課題② 教育の質の保証・向上（教育研究活動等の適切かつ効果的な運営）	共同SD（スタッフ・ディベロプメント）	年延べ50名以上の参加 2018（平成30）年度開始	2019年7月26日に「ボランティア活動理解研修」（2019年7月）、「法政大学第20回FDワークショップ（コンソ共催）」（2019年9月）を開催し、職員80名が参加した。	数値目標を達成している。
課題③ 各大学間の学生の交流の活性化	学生共同ボランティア	年間延べ100名以上参加 2018（平成30）年度開始	コンソーシアムが共催・協力する学生共同ボランティア等の学生参加連携事業を、2019年10月以降に実施するために準備を進めている。	年度末までに数値目標を達成できるよう取組んでいる。
課題④ 多様な学びの提供	単位互換の実施	2020（平成32）年度開始	2019年秋季学期（後期）から単位互換制度を開始（試行）した。2020年度からの本格実施に向けて単位互換分科会で検討している。	目標を前倒しして開始できた。
目標Ⅱ 各大学と千代田区（関係団体等を含む）との連携の推進				
課題⑤ 千代田区への研究成果の還元	「千代田学」事業	年5件以上採択 2018（平成30）年度開始	各大学で2019年11月の申請に向けて準備を進めている。	年度末までに数値目標を達成できるよう取組んでいる。
課題⑥ 地域コミュニティの活性化	地域向けイベント等開催又は参画	地域住民延べ千名以上の参加 2018（平成30）年度開始	コンソーシアムが開催又は参画（主催・共催・協力・協賛・後援）する地域を対象に含めたイベント（「千代田区子ども検定チャレンジ大会」「夏休み小学生講座2019・理科実験教室・工作教室」等）を開催した。これらに70名を超える参加者があった。	年度末までに数値目標を達成できるよう取組んでいる。
課題⑦ 地域の教育支援	地域向け共同公開講座等の実施	年1回以上実施 2018（平成30）年度開始	コンソーシアムが主催する地域向け共同公開講座（「千代田区子ども検定チャレンジ大会」「夏休み小学生講座2019・理科実験教室・工作教室」）を開催した。	数値目標を達成している。
目標Ⅲ 各大学と地域産業界等との連携の推進				
課題⑧ 学生による地域産業界振興支援	地域産業界との連携教育プログラムの実施	年1企業以上との実施 2018（平成30）年度開始	2019年4月から「千代田区商工団体公式イベントナビ運営体験プログラム」（千代田区商工業連合会との共催）を実施している。	数値目標を達成している。
目標Ⅳ 各大学と地方の大学との連携の推進				
課題⑨ 地方の大学との学生交流の活性化	相互参加型教育プログラムの実施	年1回実施 2019（平成31）年度開始	沖縄県内の大学の学生が参加し一緒に学ぶことができるフィールドワーク科目（「現代政策学特講Ⅰ（千代田区）」「現代政策学特講Ⅱ（沖縄）」を、単位互換科目として位置づけた。	数値目標を達成している。
目標Ⅴ 千代田区キャンパスコンソの運営基盤強化（千代田区キャンパスコンソが必要と認めた事項）				
課題⑩ 積極的かつ適切な情報公開	共同IRの実施と公表	年3項目以上分析・公表 2018（平成30）年度開始	「数字で見る千代田区キャンパスコンソ」を策定した。	数値目標を達成している。
課題⑪ 地域リスクマネジメント	災害時連携体制の検討又は事業実施	年1回以上の検討・事業実施 2018（平成30）年度開始	リスクマネジメント体制に関する申し合わせを行った。	数値目標を達成している。
課題⑫ 継続的検証体制の構築	事業取組み状況・効果の評価	①コンソ主催連携事業参加者の参加満足度（前年度比5%増） ②単位互換提供科目に占める実履修科目の割合（前年度差5%増） 2019（平成31）年度開始	年度末に評価を行う。	年度末に評価を行う。